

令和6年2月9日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 武田 正二
記録員 野口 さつき
班 員 水戸 保
班 員 林 正人

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和 6 年 1 月 27 日 (土) 午前10時～	
2 会 場	天童市総合福祉センター	
3 意見交換のテーマ	地域活性化について	
4 意見交換の内容 (議会・議員及び市政 に対する意見、提言、 要望等)	市 民	議 員
	<p>・問題意識として知っていただきたい。天童市の60歳以上の人口は、平成22年19,597人、令和5年までの13年で、3040人増え22,637人。ところが今、人口が減っている。</p> <p>今は、70前後でも仕事をしている。みんな個人での繋がりが少ないため、老人クラブの組織が必要だ。私のところでは老人クラブと言わず、シニアクラブと名前を変更した。平成22年は66クラブ、令和5年には32クラブに減り932人、約74%の人数が減少した。市の連合会に入っているのは、20クラブ、669人と減少している。皆さん仕事ばかりしているわけではないので、交流なり繋がりを持つことが大事ではないか。そうすること、健康寿命も延びると思う。健康なら介護保険も健康保険も使用が抑えられる。高齢者には元気になって、地域のために貢献をしてい</p>	<p>・自分たちが住む地域をどのように活性化していくか、どうしてもコロナ禍でコミュニケーションが取りにくい事情があった。まずは、高齢者について話し合う。事例があれば教えてほしい。</p>

	<p>ただきたい。</p> <p>もう一つ、社会教育の問題。前は教育委員会が社会教育課と言っていたのが今、生涯学習課となった。学校教育と言葉が出てくるが、社会教育という言葉が余り出てこない。もう少し力を入れてほしい。</p>	
	<p>・私は、地域社協で、地域カフェを行っている。先週も60名ほど集まり過去最高の人数で、高齢者の方は楽しんで来て下さる。健康のことなら専門機関に任せ、レクリエーション等をして、月一回の楽しみとして展開している。運営は、大変な面もあるが、継続していく。今後、来られない方の対策も考えている。ある時は、最強寒波という日で、なぜ中止しないのかと様々声があったが、個人の判断とのことでやり、それなりに来てくれた。皆さんが集まる集会などの展開が必要だと感じている。また、地区公民館の分館単位で、認知症のサポーター養成講座を展開していく必要があると思う。2025年問題もあるので、地域社協としても方向性を考えている。</p>	
	<p>・以前は介護施設の送迎バスを空いている時間帯でカフェへの送迎に協力してもらっていたが、今はしてない。各自歩いてきたり、乗り合いしたり、自転車で来る。</p>	<p>・そんなに寒波の時にも来てくれる。そこまでの人の足はどうなっているのか？</p>
	<p>・地域カフェは、いきいきサロンと活動は同じ。</p> <p>これはセットされたものに個人が参加する形。老人クラブは、みんなで計画を立て、団体で行動する。この団体は、市の連合会、県、国もある。輪投げ大会は、私のところのシニアクラブでも、市の連合会でもやっており、その優秀な人は全国大会もある。いきいきサロンと違った団体活動で、両方ともそれぞれ活動の目的があり、助けてあげたいと言</p>	<p>・シニアクラブは、カフェと同じ活動か？</p>

	<p>うこと。</p> <p>私の地区公民館のお茶飲み所では、福祉バスを活用しているようだ。</p>	
		<p>老人クラブやカフェの話が出た。これらは、健康寿命に繋がってくる話だと思う。</p>
	<p>・高齢者のことを問題だというのが、正直全然わからない。私が付き合っている人は、70歳代～90歳代だが、全部一緒に仕事している。無理矢理じゃなく、来られる時に来て、できることをやって手伝ってもらっている。とにかく一人きり、家に置きっぱなしにしない。老々介護で家族の面倒を見ている人がいる。その人から「今日来て」と言われると様子見てくることもある。ただ仕事するだけだとあつまらなくなるので、3、4ヶ月に1回ぐらい、グループで飲みニケーションをやって元気作ってしている。うちにも高齢者いるので、うちに集まってお茶飲みもしている。</p>	
	<p>・個人的に高齢者には、いろいろやってあげなきゃいけないものだと思う。だから隣近所で知ってる人がいたら、暇だったらちょっと行って「元気？」みたいに、みんなで一緒に行動している。</p>	
		<p>・今、こういう事ができなく周りでしてあげなければならなくなってきた。</p>
	<p>・今は、人がバラバラになっているように感じる。</p> <p>地域の横のつながりが大事になって来る。</p>	<p>・一つは、地域性もあるが、人との関わりつながりが薄くなってきているので何かしなければならぬ。</p>
	<p>・私の地域では、人の顔が分かるから家に入っていける。困っている時は、逆に助けてもらわなければならない。</p>	
	<p>・老人クラブは、行って解散した後のつなが</p>	

	りが無いのではないか？	
	・それは、今までの老人クラブ、イメージを変えて新しい老人クラブを自分たちから作って行けば良いのではないか。解散してからも、もし寝たきりになったら「俺、顔出すからな」との感じも良いと思う。	
	・組織を作ると色々な事が出てくる。友達で年齢関係なく、仕事関係等々の付き合いから二人から三人と輪が広がりやっている。こういったグループがいっぱいできれば良いと思う。	そういった事が出来ない方々のために地域の中で、考えている。
	・街の中を、歩いていて人と会えば「オ！」と声を掛け合い手を挙げる、会話をする、そういった雰囲気が必要だ。心ある人が率先してやっていくことが大事だと思う。 高齢者には、インセンティブが非常に大事なので、それをどのように作って行くか。集まって漬物持ってきた、何持ってきたのなど自然発生的にそういう場を協力しあって作れることは理想的だと思う。	
	・俺の友達は老人クラブに入りたがらない。	
	・役につくとやめる方もいる。それが、老人クラブが、無くなる原因になっている。	組織に入るよりは、自然発生的にやるほうがいいだろう。役につくと締め付けがあり作らなくなっているのではないか。
	・組織は締め付けがあるから作らない、という所もある。やめるとか締め付けとか、難しいことを考えないで自然発生的な考え方でいい。組織は、必要だが締め付けはだめだと思う。	・組織的に考えると役員になりたくない、これが一つのネックになっている。
		町内会も同じやり方。
	・福祉バスの使用を頼んだら、申請書類があり簡単に使える。これから手続きをして借りる	

	<p>予定だ。</p> <p>・はな駒荘に行く時も借りられる。ゆびあに行くには、ゆびあの車がある。</p> <p>・福祉バスを送り迎えに使っている。</p> <p>・お茶飲み会しながら活動の輪を広げている所もある。社会教育が必要だと思う。</p>	<p>・人数が多い時は、大型バスも借りられる。高齢者の方が参加する足になる。</p> <p>・地域のいきいきサロンで、福祉バスを送迎で使えるそう。</p>
		<p>今は、定年延長で 70 歳まで働く人がいるので、なかなか老人クラブに入ることが進まないと思う。</p> <p>社会教育について、公民館に携わる方は、社会教育と関係する所で大事なこと。先ほど学校教育は、やっているが地域で必要な社会教育が聞かなくてなってきたとあった。社会教育については何かありますか。</p>
	<p>・生涯学習は、社会教育の分野の中の一つ。国も同じ。社会教育法、公民館設置法は、教育委員会が管轄するとなっている。社会教育課が、生涯学習課になっているが、そこには、社会教育主事を置くことになっている。昔、市の方でも生涯学習課になる前、県から社会教育主事の職員を来てもらっていたこともある。</p>	<p>・本市では、生涯学習課に社会教育をおいている。我々も生涯学習課を市長部局においてもらいたいと思っていたが、結局教育委員会に置かれた経緯がある。</p>
		<p>・社会には、子どもも高齢者の方も、一般の労働者もいる。子どもが、高齢者のことを考える。高齢者が、子どもことを考える。これらのかたちを一体化して実現す</p>

		るのが、公民館ではないか。公民館を皆で使って地域をどう盛り上げていくか。これが生涯学習、社会教育につながるのでは。
	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育という言葉は、高齢者にとってかたぐるしい。もっとわかりやすくすべきだと思う。 ・言葉だけで、中身を分かっていたら問題ない。学校教育、社会教育、家庭教育の中の一つ。 	・かたいネーミングなのかな。
		・ある老人クラブでは、小学校に行き、団子木作りを学童さんと一緒にやった。それも社会教育になる。そういう点での世代交流。それが今、うまくっていないのではないか。
	・公民館が、地域の核になり社会教育となる。公民館の役割はどうなっているのか。	・市立になったのは、公民館の職員は、前は事務長(係長)となっていたが、今は主事となっている。コミュニティセンターを公民館とした。
	・市立中部公民館があって、その他の公民館は、分館になっている。それは、どうしてかと聞いたことがある。分館にすると補助が出ると聞いたがその辺はどうなっているか。	・分館を整備するための補助金は、自治会の世帯数に応じて上限 1000 万円で、事業費に対し3分の2から3分の1を助成している。増築、修繕、バリアフリー化や備品購入等に対し助成される。
	・地区公民館があって、分館は、部落なのでそこで何を目的にするかだと思う。	
		・孫の世代にも社会教育を教えていくことが大事だ。

		そして、人と人との結びつき方も非常に大事でこれから色々勉強していきたい。色々な方がいらっしやると思うが、隣の人が亡くなったのも分からないのでは困ると思う。
	<p>・老人クラブの必要性和役割についてまとめた。近所のつながりを失い、地域文化や伝統を失い、地域社会の支え手が減少。地域社会の崩壊を起し始めているのではないか？安全安心を確保し、地域の環境の美化し老々世帯や一人暮らしの独居老人を見守り、地域文化や伝統を継承して行くことができる有力な地域の組織は、老人クラブを置いてあるでしょうか。また、高齢者自身が生きがいを持ち、元気であることが地域社会を明るくし、地域の負担を軽くしていることは言うまでもない。このような状況を地域社会に知ってもらい、老人クラブの役割を認め、必要性に目覚めてもらうことが必要では。老人クラブが充実し、活発な地域は元気で安全で住みよい街になることは間違いない。今後の老人クラブの活動内容についてよろしくお願ひしたい。</p>	<p>・老人クラブの名前の付け方ですが、青壮年会から老人クラブに入りたがらない。「まだ老人でない。」と老人クラブの会長さんは来なくて困っている。また、組織のあり方ですね。</p>
	<p>・全国的にもシニアクラブに名称を変更している。県も国も老人クラブ連合会です。</p> <p>山形県福祉大会は、老人クラブの名前を使わない、老人クラブの大会。グラウンド・ゴルフには、市長杯があり多くの人が集まる。</p>	<p>・老人クラブのグラウンドゴルフに市長杯を作って欲しいと言われ作った。</p>
	<p>・こういった事を市議会のみなさんに後押しをしてもらいたい。</p>	<p>・公民館に集まって色々やってほしいとのことですか。</p>
	<p>・老人クラブ連合会に入る人が、少なくなっている。会費で賄っている。市から事業費用をいただいているが、運営費は、ない。事務局を一人置いているがギリギリで、市の方で</p>	<p>・今は、年金が下がっている状況だが高齢者の方への予算について何かありましたら？</p>

	事務局を持ってもらえないか、社会福祉協議会で持っててもらえないかと意見が出ている。その辺は、どうなのか？これらの活動がうまく行けば健康寿命にもつながると思う。	
		・これは、国でやろうとしている。いかに健康で病院に行かないか。そういったことで社会への貢献につながるのではないか。天童市でも考えており、Tendo My (まい) 進事業等々を行っている。
		・その他にも空き家問題が出ている。 空き家が増え市では、A・B・C・D と空き家をランク付けしている。
	・中部小学校の近くの民家が、危険な状態にあるが、大丈夫か。	・調査する。 → 執行部でも承知しており、対応した経過がある。
	・地域の小学校・保育園の方から高齢者と交流できないかと話が出ている。	・良いことだと思う。
7 所 感	<p>私たちの班は、「地域活性化について」のテーマであったが、人数が少し多かったので別の班に移動してもらい、市民参加 4 名、議員 4 名のメンバーで話し合いとなった。参加者は町内の役を持った方々であり、多くの課題・意見が出され活発な発言の場となり、大変良かったのではないかなと思う。答えは無いが、お互いに情報交換できたのではないかなと思う。出された意見を市政に反映していきたいと思う。</p>	